

子ども学の源流を次世代につなぐ

# 幼児の教育

[特集] 問い直そう、保育の中のあたりまえのこと  
カリキュラムはだれが作る?

[新連載] 子どもたちの「現在」を考える  
孤立した「現在」と持続する「現在」

[子ども学探訪] 倉橋惣三とキンダーブック  
生活と知を結ぶ芸術性

春 2013

since 1901



あかい いちご み一つけた。  
おいしいかな? 食べてみよう。

# 目 次

表紙の図柄は、お茶の水女子大学附属幼稚園内にある  
ステンドグラスの模様をデザイン化したものです。

## 【写真】

- 子どもの情景 ━━━━━━ ①

## 【目次 プロローグ】

- カリキュラム不要論 浜口順子 ━━━━━━ ②

## 【特集】

### 問い合わせ、保育の中のあたりまえのこと 9

#### カリキュラムはだれが作る？

- インタビュー 戸田雅美氏（聞き手）浜口順子 ━━━━━━ ④

- 保育者の「表現」としての計画 矢萩恭子 ━━━━━━ ⑯

- だから保育は面白い！ 新井理香 ━━━━━━ ⑯

- おいしいカリキュラムのつくり方 辰巳 豊 ━━━━━━ ⑯

## 【シリーズ】

### 子どもが育つ場所を訪ねて

- 屋敷林の中で自然いっぱいの暮らし 中瀬幼稚園 伊集院理子 ━━━━━━ ⑯

## 【実践研究】

### 私の保育ノートから

- 子どもを信じて 香田成美 ━━━━━━ ⑯

- 児童館の親子と共に 江村綾野 ━━━━━━ ⑯

## 【保育エッセイ】

### 子どもたちの「現在」を考える ①

- 孤立した「現在」と持続する「現在」 本田和子 ━━━━━━ ⑯

## 【からだ考】

### 食べる・つながる・育つ

- 保育園給食から（後）――親たちの学び 兼田祐子 ━━━━━━ ⑯

## 【子ども学探訪】

## 編集顧問 倉橋惣三とキンダーブック ⑤

生活と知を結ぶ芸術性 浜口順子 ━━━━━━ 46

## 【講演】

「これからを生きる子どもたちへ」～津守眞氏からのメッセージ (聞き手) 高橋洋代 ━━━━━━ 52

## 【海外レポート】

イタリア保育“おもいきって”参観記(2)  
「園への両親の参加」 金澤妙子 ━━━━━━ 58

## 【報告】

松野クララ記念歴史に学ぶ会 第一回講演会報告 宮里暁美 ━━━━━━ 63

## 【アーカイブズ】

## 幼児の教育110年の散策

周郷博 講演「現代の幼児教育」－第70巻第4号(1971年4月)より－ 浜口順子 ━━━━━━ 65

## 【子ども学のひろば】

学会 研修会情報・読者投稿・エピローグ他 ━━━━━━ 71

## プロローグ カリキュラム不要論 浜口順子

約60年前の本誌(第53巻第2号)で「幼稚園にカリキュラムは必要か」という特集が組まれている。和田実(当時白百合幼稚園長)は「終戦以来、幼稚園の教育が、著しく学校化すると共に、其の教育法が、小学校に倣って、学習化して来たことに対して、我等は驚きの目を瞠って居るものであるが、殊に、其の最も著しきは、幼稚園カリキュラムの編成が、やかましく云われて、各地方に於ても、それぞれ特殊なものが、色々発表されて居ること」と当時の状況を語りだす。自発的な遊びを中心とする幼児教育にカリキュラムは不要である。しかし計画

自体は必要……こうした和田の考え方に対して、賛成、反対を唱える論者たちが意見を交わす。そもそもカリキュラムって必要なのか? という問題提起、これは今号の特集の趣旨にもつながる。

幼保一体化が進む中、幼稚園に教育課程があるなら、保育園は保育課程でしょう、という流れ。そもそも必要? というような素朴な疑問は、周りの気配をうかがいつ言い出しにくい世の中になっている。しかし60年前も今もさして変わらない。「カリキュラム」ってそもそも何でしたっけ? という話に繰り返し立ち戻るのだ。

## エピローグ

手元に届いていた角尾稔先生の一周年忌に作製された冊子、「ふたつの円」をついに読み返してみました。『幼児の教育』に昭和30年代掲載の記事と特集が収められていて、ここにもつながりが、と引き込まれました。ふたつの円はご夫妻の人生の重なりを表しているそうで、すてきな題にも感銘を受けました。

津守真先生の講演録、当日の先生のお姿を思いながら読み進めると、深く心に染みてきます。「若々しく挑戦していきたい」という言葉、春を迎えて私たちも胸に刻みたいものです。本田和子先生も久しぶりに連載で登場です。本誌にゆかり深いお二人と共に、季刊『幼児の教育』も三度目の春号です。色も大きさも異なる幾つもの輪が重なり、さらに魅力的な誌面になっていくよう歩み続けていきたいものです。(E)

## 幼児の教育 バックナンバーを WEBページで公開中

「幼児の教育」または「TeaPot」で

検索 



<http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/handle/10083/3705/bulletin/>

明治34年発行の創刊号から、現在、平成21年発行の第108巻までご覧になれます。

なお、自由投稿、「ひろば」への情報などもお待ちしております。  
[nyuyoji-info@cc.ocha.ac.jp](mailto:nyuyoji-info@cc.ocha.ac.jp) まで。

## 次号予告 幼児の教育 夏号 2013年6月刊行予定

新企画も好評！ 充実した内容でお届けします。

**特 集** 問い直そう、保育の中のあたりまえのこと10 – 規範意識って何だろう？ –  
山口大学教育学部附属幼稚園での座談会ほか

**シ リ ズ** 子どもが育つ場所を訪ねて – 那覇市立金城幼稚園（沖縄県那覇市） –

**新 企 画** 幼稚園の世界的展開におけるマイヤー姉妹の貢献 大戸美也子先生

※タイトル・内容が変更になる場合もあります。

## 幼児の教育 春号 第112巻 第2号

平成25年4月1日発行

編集発行人／浜口順子

編集担当／田中恭子

発行所／日本幼稚園協会

〒112-8610

東京都文京区大塚2-1-1

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発 売 所／株式会社フレーベル館

電話：03-5395-6657(編集)

編集委員／伊集院理子

上坂元絵里

振 替／00190-2-19640

菊地知子

印 刷 所／図書印刷株式会社

佐治由美子

定 価／750円(本体715円)

宮里暁美

©日本幼稚園協会 2013 Printed in Japan

編集協力／フレーベル館

● ご購入のお問い合わせは、フレーベル館までお願いします。03-5395-6613(営業)●

# くらしの素顔

## 保育の場の子どもたち

秋田喜代美

保有の場の子どもたち

くらしの



10931

## ポイント1

秋田喜代美先生の待望の最新刊！

著者が園の生活に立会い、保育の本質を探った  
第一部には、日々の保育のヒントとなるエッセン  
スが満載です。

ポイント2

園の生活を描いた絵本の読み解きが面白い!

書き下ろしの第二部では、定番～新作まで12冊の絵本を研究者の視点で読み解きます。普段読み聞かせている絵本の奥深さに触れて、保育の幅がぐ～んと広がります！

保育実践の現場から著者が感じえた園のくらしについての13の思索と、園生活を描いた12冊の絵本の解説より、目の前の子どもの素顔から、園のくらしのあり方、保育の本質を問い合わせることができます。

- 著者／秋田喜代美
  - 価格／1,365円（税込）
  - サイズ／21×15cm
  - ページ数／152ページ

## 「幼児の教育」 園のくらしを育む

連載第1回～13回までを収録！

連載中

子どもはおしゃべりが好きで、おしゃべりが好きで、おしゃべりが好き



くわしくはフレーベル館代理店・特約店・支社・支店・営業所  
または本社営業総括部 (03) 5395-6608にお問い合わせください。

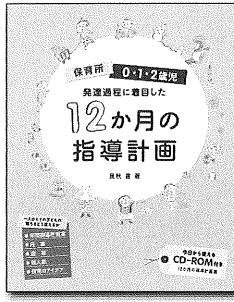
# 保育所 発達段階に着目した 12か月の指導計画

民秋 言／著

## 年齢に応じ、個から集団までを見据えた内容

『発達過程に着目した指導計画作成のすべて』の実用版。保育にすぐに役立つ  
毎月の指導計画案と保育のポイントを掲載。

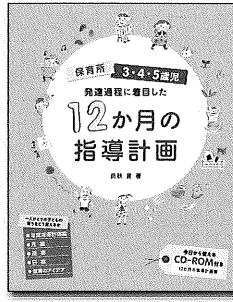
[26×21cm 336ページ 定価各3,150円(税込)]



保育書  
0・1・2歳児  
発達過程に着目した  
12か月の指導計画



10924



保育書  
3・4・5歳児  
発達過程に着目した  
12か月の指導計画



10925

すべての指導計画案の文例を掲載したCD-ROM付き！※for Windows Windows7対応

### 発達過程を押さえて 指導計画をパワーアップ！

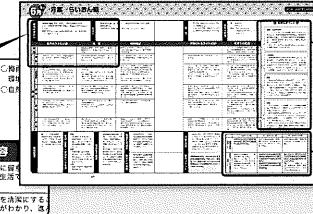
○指導的視点で児童を観察し、清潔な環境を心がけ、一人ひとりの個性や特徴を尊重・把握し、児童に生活できるようになります。

○保育士など生活に必要な習慣が身につき、自分の体について学ぶことになります。

○前日の子どもの姿

○内 容

○おむねやうがめ、汚れた衣類の着脱など、自分自身の生活



**保育のポイント**  
指導計画案の養護と教育のポイントをていねいに説明。保育のヒントが満載！

**発達過程表の抜粹**  
指導計画表の作成にかかる発達過程表の該当部分を抜粋。

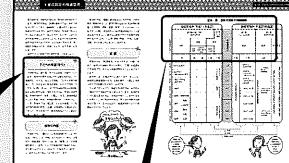
**見聞（生命の保護）**  
一人ひとりの子どもが安全に生きるために、平素の健康状態や保育および生活状況を定期的に記録し、日々の生活から健康状態によりて、適切な対応をすることが求められます。また、子ども自身の言葉を訴えられるような保障であることとも大切です。

### 新・旧指針の相補関係から保育を把握！

旧指針と補い合いかながら、  
新指針を詳しく解説。

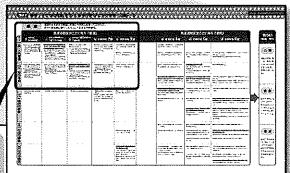
○子どもの発達（育ち）

○環境



### 新・旧指針の「内容」をまとめたオリジナル発達過程表！

「発達（育ち）の連続性」と「発達過程区分」の視点で、新・旧指針の「内容」を並べて作成したオリジナル発達過程表。指導計画の作成に役立つ！



環境

### 発達過程区分ごとに見る

ア テ マ	個人的環境			社会的環境		
	おむね 6ヶ月末	おむね 1歳3ヶ月末	おむね 2歳3ヶ月末	おむね 3歳6ヶ月末	おむね 4歳6ヶ月末	おむね 5歳6ヶ月末
① 人との関わり	おむね6ヶ月末	おむね1歳3ヶ月末	おむね2歳3ヶ月末	おむね3歳6ヶ月末	おむね4歳6ヶ月末	おむね5歳6ヶ月末
② 環境	おむね6ヶ月末	おむね1歳3ヶ月末	おむね2歳3ヶ月末	おむね3歳6ヶ月末	おむね4歳6ヶ月末	おむね5歳6ヶ月末

# 保育の学校

無藤 隆／著

21×15cm 136ページ 定価各 1,365円(税込)

平易な言葉でわかりやすく。  
保育をふりかえり、考え、  
深めていくための 16 講義。



保育の基本と学び 編

10931

## 保育の基本と学び 編

10931

養護と教育の一体的保育、教育課程・保育課程と指導計画や、数・图形、文字などについての講義。



2 5領域 編

10932

## 5領域 編

10932

「健康」「環境」「人間関係」「言葉」「表現」の 5 領域と、体験の多様性と関連性についての講義。



3 5つの今日的課題 編

10933

## 5つの今日的課題 編

10933

子育て支援、評価、小学校との連携、特別支援、食育、保育の 5 つの今日的課題についての講義。

### 予習



### 講義



### まとめ



### 小検定



### ● Point ●

保育を考えるために、16 のテーマを設定。すべての講義が

予習→講義→まとめ→小検定

で構成されているので、園内研修にも最適です！

う言葉が入っているわけです。

◆図1 教育と福祉の関係



ところで、子どもの最善の利益という表現についてですが、この、最

▲図解で  
わかりやすく！

2) 「子どもの最善の利益」を英語ではどう表記するでしょう。選びなさい。

1. good interest 2. better interest 3. best interest

3) a. b.に入る言葉を選択肢から選びなさい。

保育所は、( a ) でなければならぬ、という表現をしています。教育を充実する、( b ) という言葉がややこしい言葉であるということを学ばざるをえないのですけれど、例えば、教育委員会においては、幼稚園は教育の場なのです。教育委員会に、( b ) という言葉はあるのだが、( a ) という表現はないといいます。

◀ポイントを  
再確認！